

# 「医療と介護の連携による自立支援」研修会・発表会の発表事例の選考方法

## 1 選考委員

熊本県医師会、熊本県看護協会、熊本県老人保健施設協会、熊本県老人福祉施設協議会、熊本県から各1名の計5名

## 2 発表者募集から発表までの流れ

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| (1) 令和2年1月10日(金) | 発表事例概要・発表データ募集期限 |
| (2) 1月末          | 選考委員会開催(6事例を選定)  |
| (3) 1月末から        | 発表者へ決定通知送付       |
| (4) 2月5日(水)      | 発表資料の最終締め切り(訂正等) |
| (5) 2月12日(水)     | 発表(6事例)          |

## 3 発表事例の選考方法

発表事例は6事例までとし、応募事例の中から事前に選考委員が選考する。

### (1) 審査方法

別紙「医療と介護の連携による自立支援発表会選考委員会審査用紙」により選考委員が5段階評価により審査を行う。

### (2) 審査項目

- ① 自立支援度：自立支援に資する取組みであったか。
- ② 医療介護連携度：医療と介護の職種間連携が出来ている内容であったか。
- ③ 発表力：わかりやすい発表であったか。

### (3) 審査基準

全委員の合計点数が45点以上(全項目「普通」以上の評価)の事例のみを発表事例に決定する。

## 4 表彰事例の選考方法

### (1) 審査方法・審査項目

「3 発表事例の選考方法」と同様とする。

### (2) 審査基準

別紙「「医療と介護の連携による自立支援」発表会選考委員会審査用紙」により選考委員が採点し、その合計点数が高い順に表彰する。

## 5 表彰

- (1) 当日発表者の中から、上位3事例に県知事賞、熊本県医師会賞、選考委員特別賞に賞状と賞品を贈呈。
- (2) 講評：選考委員